

なでしこ

つながる
うごきだす



令和8年4月1日

第320号

機関誌「なでしこ」は尼崎市内各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。

「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。

子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いを込めています。

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会
事務局：尼崎市教育委員会事務局

社会教育課 青少年愛護担当

【所在地】尼崎市三反田町1丁目1-1

【電話】06-6423-8501

永年表彰の受賞おめでとうございます



20年表彰1名・10年感謝26名
の方が受賞されました。

2月6日（金）10時30分から、尼崎市役所本庁北館2階特別会議室で、令和7年度尼崎市少年補導委員永年表彰表彰式が開催されました。

今年度は、市長表彰（20年）受賞者1名、市長感謝（10年）受賞者26名が受賞されました。

当日、10名の方が出席され、市長から表彰状を授与されました。

みなさん、本当におめでとうございます。

これからも、どうぞよろしくお願いたします。

人権研修会で、「一人ひとりがそれぞれの立場で出来る事」について学びました

2月24日（火）14時から尼崎市立教育・障害福祉センター4階視聴覚室で、少年補導委員人権研修会を開催しました。今回は、「一人ひとりがそれぞれの立場でできること」というテーマで、NPO法人ゲートキーパー支援センター理事長の竹内志津香さんにお話をいただきました。当日は、70名を超える補導委員の方達が参加され、アンケートには、「ためになりました。」「今後の活動に活かしていきたいと思います。」等の感想がありました。

※ゲートキーパーとは

直訳すると「門番」という意味ですが自殺対策の分野では「悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ見守る人」のことを指し「命の門番」と呼ばれています。



～各地区の活動報告から～

中央地区

ユニセフの昨年の調査で、日本の子どもの幸福度は先進国36ヶ国中14位でした。学歴や成果を重視するあまり子どもが今の自分に満足しにくい環境があると。

子どもの幸せを形成する4つの因子の中に「ありのまま」というのがあり、「ありのまま」を受け入れる家庭・学校・社会が必要だということです。まずは少しずつ老いていく（笑い）自身の「ありのまま」を受け入れて他者にもそうありたい。と、この調査を通じて感じました。

大庄地区

公園にお菓子の袋やお酒のパック等、子供だけではなく大人が出したであろうゴミが大量に散乱しており、補導の際に回収をしているものの、「衛生的にも防犯面でも非常に心配だ。」との報告がありました。

自転車で登下校する中学生が、相変わらず多数目撃されており、声かけをするものの本人達は全く悪びれる様子がないとのことでした。

武庫地区

暖かくなり、公園では小さい子供達や地域の人達の姿を見かける事が増えました。公園内も地域の方達の協力もあり以前よりゴミも少なくなりました。

自転車のマナーはまだまだ「危ないなあー」と感じる事が多いです。

春休みに入り、子供達も活動的になると思いますが、安全に安心して過ごせるように声掛けしていきたいです。

小田地区

朝の登校時交差点で見守りをしていると「ありがとう」と言ってくれる子どもがいます。小学校の児童会から、見守りのお礼にと地域の方達と小学校に招待され感謝状をいただきました。

下校時に旗を持って立っていることで、子ども達からお礼の手紙を受け取りとても嬉しく思いました。

補導委員として、子どもたちが安心してすごせるよう、地域での見守りの大切さとやりがいを感じています。

立花地区

午前11時ごろの補導で、小学生の兄弟が揉めている様子。弟が登校を嫌がり兄が無理やり連れて行こうとしているらしい。大人が近づくと弟が逃げ出しそうなので、学校に連絡し教頭先生に対処して頂きました。

駅の近くの商店街にガチャガチャ専門店がオープンしました。早々に幼稚園児の親子でいっぱいになり賑わっていましたが、小学生にも人気のお店なので、注視していきたいです。

園田地区

園田西武庫線の新藻川橋が開通し、兩岸の地域交流や大阪府とのネットワークが強化され、防災機能の向上や利便性の向上が期待されます。一方で交通量の増加も見込まれるため、子どもたちの通行が心配です。補導委員として、事故が起きないようにしっかり見守っていききたいと思います。



《自転車にも反則金が！！乗車の際は、気をつけて！》

2026年（令和8年）4月1日から、16歳以上の自転車運転者を対象に、交通違反へ「青切符（交通反則通告制度）」が導入されます。信号無視、一時不停止、携帯使用（ながらスマホ）など悪質な違反は、その場で反則金が科されるようになります。

※詳しくは右記サイトをご確認ください



尼崎市協働推進課



尼崎市生活安全課



兵庫県警察本部

コラム

小学校PTAとの情報交換会で、愛護部がなくなり執行部7人のみになっている、と聞きました。登校時には地域の方の見守りに助けられているところもあるが、子どもたちの安心安全を含めて、何が必要か不必要かを模索中とのことでした。それぞれの方が忙しい中、連絡や情報共有がしやすくなっているとは思いますが、組織を変えていくのは大変なことだろうと思いました。

編集後記

～青少年健全育成・非行化防止標語の募集～
令和8年度6月に、尼崎市青少年健全育成・非行化防止標語の募集を行う予定です。毎年多くの子どもたちや一般の方々から応募があり、その時代に合った言葉で表現した素晴らしい標語ばかりです。